



Weekly Report

青い空 緑の山と風
黄色のうねりは
人類の理想 文化を表わす。
それらが混然一体調和して
ロータリーの理想に向って
昂って行く姿を示している。



地区の標語 **原点に帰りロータリーの心を学ぼう**

クラブの標語 **親睦と奉仕でクラブの和を深めよう**



大震災犠牲者のご冥福を祈って、黙祷

第254回例会報告 (1/17)

(1995年～1996年度第27回例会)

司会 SAA委員会副委員長 杉田 誠

◎点鐘 副会長 足立潤三郎

◎黙祷 副会長 足立潤三郎

阪神大震災の犠牲者の方々に偲び、ご冥福をお祈り
致しまして、黙祷。

◎ロータリーソング ソングリーダー 菊池 敏

「奉仕の理想」

◎会務報告 副会長 足立潤三郎

- 宮本年度より継承しております事務局の移転に関し、京王プラザ多摩より正式な書類が来ております。時間も迫っておりますので、出来るだけすみやかに現理事会で契約する事に、昨夜の理事会で決定致しました。
- 例会場変更に関しまして、この件も時間が迫っておりますので、1月10日決定致しました。変更準備委員会の第一回委員会の意見をふまえ、理事会において、例会場変更準備小委員会を委員会の中から選出し決定致しました。その中で食事の代金等具体的な懸案を練って頂く事になりました。

例会場変更準備小委員会

委員長	幹事	橋口 洋三
	パスト会長	赤尾 恭雄
	パスト会長	宮本 誠
	SAA委員長	佐伯 和廣
	被選幹事	須藤 起雄

- 橋本幸夫会員より健康上の理由により、出席免除申請が提出されておりましたが、理事会において承認されました。

◎幹事報告 幹事 橋口 洋三

- 前回の例会で3月8日、9日の地区大会の案内をしましたが、本日回覧で地区大会の出欠をとりますのでよろしくお願い致します。

大会第1日3月8日(金)点鐘:13時

第2日3月9日(土)点鐘:朝9時です。

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会、ホテルへの宿泊、東京ディズニーランド入場希望の方は事務局の西川さんまでお申し出下さい。申込の締切りが1月25日(木)です。

- 第2回会員増強委員長会議について
2月1日(木)霞ヶ関ビル33階、東海大学校友会館横倉譲増強委員長が出席の予定です。
- 第3回クラブ会長会開催のご案内が来ています。
2月15日(木)芝グランドプラザ
萩生田茂夫会長が出席の予定です。

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長:萩生田茂夫 副委員長:古尾警太郎 山崎 光一
幹事:橋口 洋三 委員:平野行廣・飯島裕美・根本泰守
会報委員長:小城 章員 関岡俊二・城倉正博・戸田昭寿

例会場 多摩そごう7F パンケットルーム

事務局:東京都多摩市落合1-9-1
多摩センタービル7階
TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

委員会報告

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会委員 坂田 育男

橋口 洋三：足立副会長が初めて点鐘、会長代理を務めるので。

関岡 俊二：大震災から丸一年、被災者のご冥福を祈ります。

内田 茂男：新入りでご迷惑をおかけしますが、今年もよろしく。

大松 誠二：お寒うございます。神戸・淡路の皆さんの立ち直りを心から願って。

杉山 英巳：阪神淡路大震災に思いをはせて。

森田 舞子：お久しぶりです。今年より極力出席出来るようガンバります。

足立潤三郎：本日、萩生田会長がお休みですので、代行で点鐘を致しますので。

海野 栄一：先週は失礼しました。

大熊 将夫：飯島さん、卓話が楽しみです。

本日合計 金19,000円 本年度累計 金752,278円

◎出席報告 出席委員会委員 大松 誠二

会員総数	54名
出席者数	40名
本日出席率	75.47%
12/27出席率	88.68%

■ メークアップ 3名
赤尾 恭雄 (1/9 GSE委員会)
伊神 稔 (1/13青少年交換委員会)
高村 弘 (1/16多摩)

■ 欠席届出者 8名
萩生田茂夫 猪股 末男 伊東 巖
伊沢ケイ子 風間 茂穂 中山順一郎
田畑 博 鶴海英三郎

■ 欠席者 5名
北村 幸彦 奥木 博勝 高野 範城
戸田 昭寿 山崎 光一

欠席される場合でも、くれぐれも前日までに欠席届けを事務局の方に出して下さい。食事も食事代も無駄になります。

◎ロータリー豆知識

ロータリー情報委員会副委員長 横倉 舜三

1. ロータリアンの親族

すべてのロータリークラブとロータリアンは、諸活動を計画する際、クラブ会員の配偶者と家族の事を考慮に入れ、又、ロータリークラブ在席に伴う楽しい親睦と奉仕目標に配偶者や家族が寄与出来る事を考慮に入れなければならない。

2. 会員候補者をクラブ例会に招待

クラブは、会員候補者を数回クラブ例会に招待してから、会員申込書に署名を求める慣例を取り入れる事が好ましい。

3. 会員の身分

各クラブは、国際ロータリー定款及び細則に規定されている資格条件を備えた人々により構成されている。ロータリークラブの会員身分はあくまで個人個人のものと考えられるべきであって個々の会員が所属している企業体又は法人のものではない。

◎国際青少年交換委員会 委員長 田中 實

交換学生3名に対し、饗別をお贈りしたいと思っておりますが、年間計画に入っておりませんでしたので、理事会の承認を得てまいりました。募金をお願い致します。

募金金額 ￥54,000

ありがとうございました。

これからの卓話（予定）と行事

1月31日 (卓話) 根本 泰守

「酒類小売業の現状」

2月7日 (卓話) 戸田 昭寿

2月14日 (卓話) 小坂 一郎

「薬業界の現状」

2月21日 (卓話) 遠藤 立一

「環境と健康 II」

2月28日 (卓話) 内田 茂男

「イニシエーションスピーチ」

3月6日 (卓話) 伊藤 英也

【卓 話】

「私達の生活と水」

東京エレクトロン株式会社
代表取締役 飯島 裕美



一口に水と言いましても、この水の惑星とまで言われております“地球”上のなにかを語る時、ほとんどの場合、水との関わりを抜きにしては出来ないとされております。私はいわゆる水の科学的専門家ではありませんし、当クラブの会員の中には医の立場から、心にたずさわる、又食の立場からなどそれぞれの専門の分野から水との関わりについて深い見識をお持ちの方々がたくさんいらっしゃいますので、私は一般一市民の立場から、でも少しばかり水にたずさわる時間が多いかもしれない程度を目から見た水について語らせて頂きます。我々人間の身体の約72%は水であり、もし水の補給が4~5日なければ生命体としての機能を失う、つまり死んでしまうそうです。ではそれだけ大切な水であれば、当然良い水が欲しい訳ですが、特に生活水としてどうしても切り離す事の出来ない水道水はどうなっているのでしょうか。では良い水の条件とは、

1. 有害物質を含んでいない
 - a. 六価クロム、カドミウムなどが無い事
 - b. フミン質（植物や動物の腐敗したもの、し尿などの有機物質）が少ない事
 - c. 塩素が少ない事
2. 一般細菌、大腸菌群のいない水
3. ミネラルがほど良く溶けている水

一般には水1ℓの中に総ミネラル量が30~200ミリグラム含まれているのが良いとされております。人間の体を構成する元素のうち、炭素、水素、酸素、窒素の四つを除いた分がミネラル（鉱物性栄養素）であり、カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウム、鉄、ケイ素、フッ素などです。これらミ

ネラルのバランスが人間の体の基礎的な代謝を左右しており、これらの不足が現代病の高血圧、低血圧、糖尿病、腎臓病、心筋梗塞、脳梗塞の大きな原因となっており、食べ物からだけではフォローしきる事が出来ず、水から得られるミネラルに頼る部分も多く、たとえば歯の重要な形成要因に、極微量のハロゲン（フッ素）が関与しており、その必要摂取量の1/2が飲料水に由来している…。とも言われております。

4. 酸素と炭酸ガスがほど良く溶けている水

酸素 5mg/1ℓ 炭酸ガス 20mg/1ℓ

5. 中性に近い水

人間の血液のPH値は弱アルカリ性の7.3~7.4であり、このバランスの崩れも現代病の一因とされております。

6. 水の分子集団（クラスター）が小さい事

名水と言われているものは(H₂O) 5~6です。

ちなみに、純水と言ってコンピュータの集積回路の洗浄には欠かせない水ですが、これは濾過、蒸留、遠心沈殿、イオン交換などを繰り返し、溶けているものを出来る限り除いた水ですが、純水と言う名前のイメージとはうらはらに、この水では生命は育たず電気すら伝導する事が出来ません。

生命体は植物であれ、動物であれ、水溶液を入れた容器であると言われてますが、では平均一人あたりどのくらいの水が必要かと言うと、一日に2~2.5ℓの水を補給する必要があります。食事によって得られる水分、栄養素が体内で酸化する時に出来る水分以外に飲み水としては約1.2ℓと言われておりますが、よく動く人、大きい人、酒をたくさん召し上がる方などは一升ビン一本分は必要かと思えます。

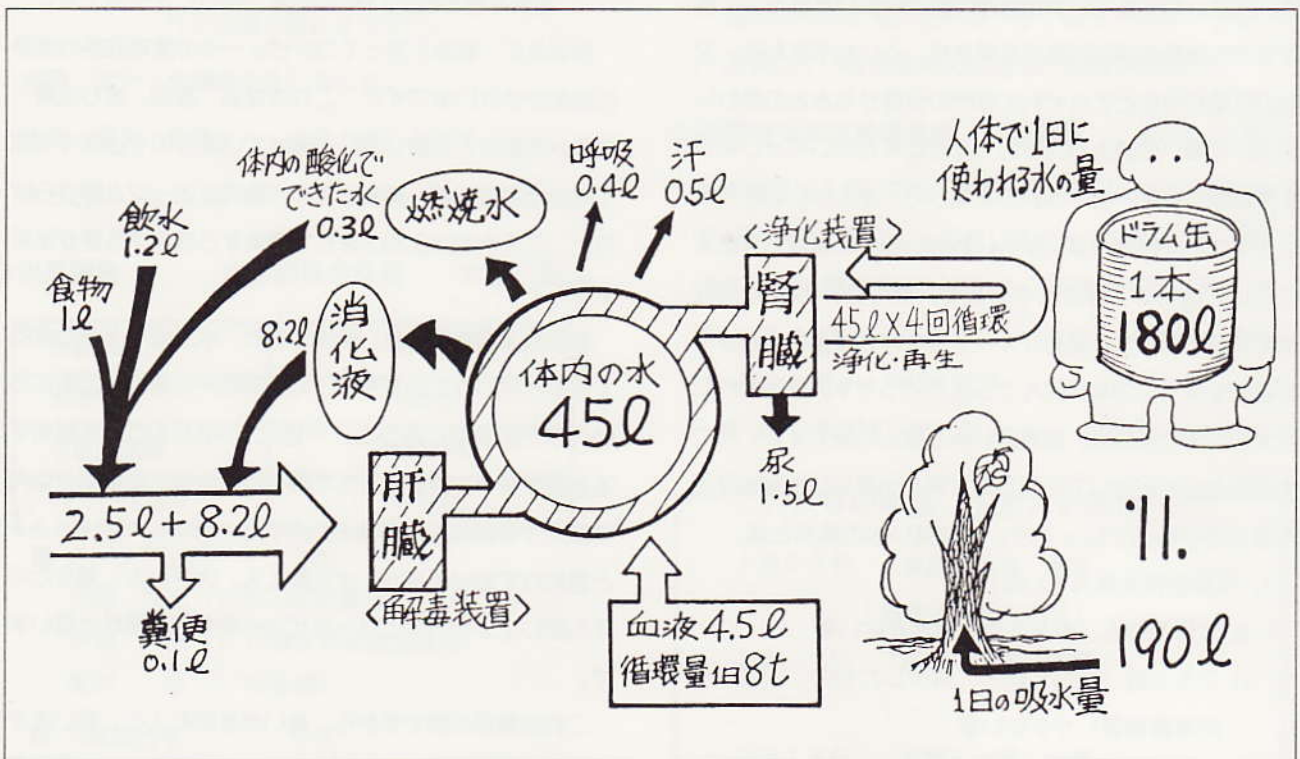
これは毎日の事ですすから、良い水を飲む人と、悪い水を飲む人では、一生のうちに大きな差が出来てしまう事は間違いなさそうです。もちろん水だけに気をつければ良いと言う訳ではありません。食事、精神活動などあたりまえの事ですす、食事と健康について研究された方々の中にも、たん白質、脂肪、糖質、繊維、ミネラル、ビタミンなどをバランス良く取る事が大切ですが、その中心に位置するものは良い水であると、強く訴える方も多いようです。ミネラルバランスのとれた塩素や重金属のない良い水と言うのはそれなりにたくさんあるのですが、特別に良い水と言う

ものも存在するようであり、ある種のバイオ機能を持っている。つまり特別な活性作用を発揮するものもあるようです。水道水は危険な水とされていますが、水道水の原料を見ればおわかりのとおり、身近な所で江戸川系（多摩川、利根川）を原水としておりますが、わかりやすく言えば下水道を原水としていって言い過ぎではないと思います。大下水道の中にながり溶け込んでいるか…。

あまりにも原水の汚れがひどいので、まず前塩素処理と言って浄水場に取り入れた水に大量の塩素を投入します。水道管に送り込む時の後処理と合わせた90%の塩素がまず使われますが、この塩素と原水中のフミン物質が反応結合して、トリハロメタン（有機塩素化合物）が発生します。トリハロメタンの中でもクロロホルム、プロモホルムが特に問題にされており、ガンとの関係が大きいようです。水道管はトリハロメタンの製造工場とまで言う科学者もおります。

もう一つ身近な所で、ビルのタンク貯水槽はどうなっているのでしょうか。水道水はビル建物の地下にある受水槽に一旦貯められ、ポンプアップして屋上の給水塔に上げてから配水されますが、ビル管理法では、10㎡10t以上のタンクだけ定期清掃が義務づけられておりますが、見方をかえれば、それ以下の小型貯水槽は野放しです。約8割がそれにあたります。塩素殺菌効果は約24時間、それ以上たちますと残留塩素が蒸発し、こんどは細菌が増殖してしまいます。トリハロメタン+細菌+藻+虫などの死骸=飲料水となります。

いずれにしても水は天と地を繰り返し旅しながら何億年もかけて生命を生み出すバランスのとれた水になるのです。水を汚し地を汚しては良い水は得られません。地球自然との共存をもっと真剣に考えないと人間の未来と言うより、近い将来にもその存続に関する大きな問題が起きそうです。



(今週の担当：飯島 裕美)

1月は「ロータリー理解推進月間」です

R I 理事会は毎年1月を標記月間に指定。会員にロータリーについて一層知識と理解を深めてもらい、同時に一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間。1988年1月から実施。